

平成30年5月1日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長 加藤 錦司

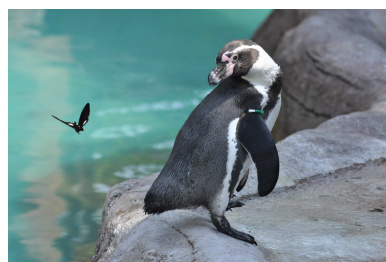
園長だより 「えがお」



4月が終わり、子どもたちの生活も徐々に慣れ落ちてきたように思います。朝方登園して来る時の泣き声がぐっと少なくなりました。きっと幼稚園の生活が楽しくなってきたからだと思います。給食の様子を見てみると年中さんや年長さんは準備が早く、給食を楽しみしている様子です。年少さんや最年少さんはまだ準備に時間がかかり、まだ自分で

食べることができない子どももいます。早く自分で食べることができると給食が楽しくなると思います。

今月は親子遠足があります。去年は開園間もないレゴランドにバスで行きましたが今年は東山動物園で現地集合です。動物園では生の動物の声やにおいなどに触れ、本では学べないことをたくさん体験できると思います。またお友だちと遊んだりお弁当を食べたり、親子で楽しんでもらいたいです。



〈はさみとのり〉

幼稚園ではのりは最年少さんから使っています。のりは昔ながらの黄色の容器にでんぶんのりが入っているものです。家庭では手が汚れないスティックタイプや修正テープタイプを使うことが多いと思います。幼稚園は子どもたちに指先の発達のため、手で塗るタイプを使用しています。塗る量や細かいところをきれいに塗ること、手先をしっかり使うことを自分で考えるようにしています。はじめは手や服が汚れますが少しずつ上手になってゆきます。



はさみは緑色の部分には利き手の親指を入れ、黄色の部分には人差し指と中指を入れます。そもう一方の手でしっかり紙を持ち、『チョキチョキ』と指を動かし切ってゆきます。最初はぎごちないですが、数をこなしてゆくとだんだん慣れてきて、早く上手に切ることが出来ます。はさみとのりを上手に使えるようになると工作が楽しくなります。

ただし、はさみは必ず大人の方がいるときに使わせるようにしてください。